

# 公益財団法人双葉電子記念財団

## 平成26年度（第28期）事業報告概要

自 平成26年 4月 1日  
至 平成27年 3月 31日

### 1. 事業の状況

当財団は、公益財団法人として科学・技術の研究・開発を奨励することにより、産業の振興に寄与する活動を行っております。具体的には、全国の自然科学・技術の研究者等に対する研究助成事業、千葉県又はその周辺（関東地域）における自然科学・技術の研究者を志す学徒への奨学金給付事業、並びに自然科学・技術に関する教育及び実践に資する学校・団体の活動への助成を行う発明振興事業を3本の柱とした活動です。これまでの直接事業費の額は、①自然科学研究助成に14億515万円、②奨学金給付に2億3,110万円、③発明振興支援費に3億7,461万円、累計20億1,086万円となります。

平成26年4月1日から平成27年3月31日までの実績は、平成26年度予算収入約7,863万円に対し、最終収入は8,821万円、支出総額は約7,390万円となり、結果として約1,431万円の支出残です。内訳は事業費として6,592万円、管理費として約798万円の支出です。事業費等の支出別内訳は、次の通りです。

- (1) 自然科学研究助成事業は、全国の大学からの応募総数41件中17件を採択し、研究助成金として2,619万円を助成。選考会費、広報費、発表会費等の費用を加えて総計2,955万円。
- (2) 奨学金給付事業は、昨年同様千葉県内の大学院博士後期課程のみの募集を行い、応募者22名中8名を採択した（1名途中辞退）。3か月に1回の振込で、総計588万円の奨学金を給付。選考会費、広報費、発表会費等の費用を加えて総計924万円。
- (3) 発明振興事業は、千葉県内の青少年の創造性育成事業を中心に775万円を支出した。具体的には、茂原少年少女発明クラブ運営費助成（300万円）、一般社団法人千葉県発明協会が行う千葉県内少年少女発明クラブ作品展の開催支援（70万円）、東総工業高校ロボット相撲助成（100万円）、長生教育研究会技術家庭科部会中学生ロボット教育支援（30万円）、千葉県児童生徒・教職員科学作品展助成（20万円）、高校生理科研究発表会支援（50万円）、千葉県高等学校工業教育研究会（千工研）事業支援（50万円）、自然科学実験イベント実行委員会（茂原市教育委員会）協賛金（5万円）、千葉大学先進国際プログラム支援（100万円）、千葉大学「なのはなコンペ(学生版)」運営（千葉大学VBL）支援（50万円）。

なお、3事業の支出割合は、自然科学研究助成関係が63.5%、奨学金関係が19.9%、発明振興関係が16.7%となっている。公益目的事業費率（公益目的事業費65,916,304円/総費用73,897,821円）は約89.2%（昨年度88.4%）となります。

# 財 産 目 録

平成27年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	預金	普通預金 千葉銀行茂原支店	運用資金として	72,384,675
	預金	普通預金 三菱UFJ信託銀行千葉支店	運用資金として	2,278,051
流動資産合計				74,662,726
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	3,255,626株式 双葉電子工業株式会社	運用益を公益目的事業の財源及び法人会計として使用。	143,993,000
	投資有価証券	400株式 株式会社長生商店	運用益を公益目的事業の財源及び法人会計として使用。	200,000
特定資産	預金	定期預金 三菱UFJ信託銀行千葉支店	運用益を公益目的事業の財源及び法人会計として使用。	90,000,000
	公益事業準備資金	定期預金 千葉銀行茂原支店	運用益を公益目的事業の財源及び法人会計として使用。	170,000,000
固定資産合計				404,193,000
資産合計				478,855,726
(流動負債)				0
流動負債合計				0
(固定負債)				0
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産				478,855,726

# 貸借対照表

平成27年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度 (平成26年度)	前年度 (平成25年度)	増 減 (当年)-(前年)
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
普通預金	74,662,726	60,349,573	14,313,153
流動資産合計	74,662,726	60,349,573	14,313,153
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	90,000,000	90,000,000	0
株 式	144,193,000	144,193,000	0
基本財産合計	234,193,000	234,193,000	0
(2) 特定資産			
定期預金	170,000,000	170,000,000	0
特定資産合計	170,000,000	170,000,000	0
(3) その他固定資産	0	0	0
その他固定資産合計	0	0	0
資産合計	478,855,726	464,542,573	14,313,153
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	404,193,000	404,193,000	0
指定正味財産合計	404,193,000	404,193,000	0
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
2. 一般正味財産	74,662,726	60,349,573	14,313,153
一般正味財産合計	74,662,726	60,349,573	14,313,153
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
正味財産合計	478,855,726	464,542,573	14,313,153
負債及び正味財産合計	478,855,726	464,542,573	14,313,153

## 正味財産増減計算書（収支決算書）

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度 H26. 4. 1～H27. 3. 31	前年度 H25. 4. 1～H26. 3. 31	増 減 (当年)-(前年)
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	88,152,277	72,073,771	16,078,506
基本財産受取配当	87,901,902	71,623,772	16,278,130
基本財産受取利息	250,375	449,999	△ 199,624
特定資産運用益	47,600	0	47,600
特定資産受取利息	47,600	0	47,600
流動資産運用益	11,097	132,863	△ 121,766
受取利息（普通預金）	11,097		11,097
	0	132,863	△ 132,863
<b>経常収益計</b>	<b>88,210,974</b>	<b>72,206,634</b>	<b>16,004,340</b>
(2) 経常費用			
<b>事業費</b>	<b>65,916,304</b>	<b>67,441,843</b>	<b>△ 1,525,539</b>
給料手当	14,753,686	12,462,000	2,291,686
その他人件費（顧問料・慰労金）	952,546	240,698	711,848
福利厚生費	255,136	235,504	19,632
旅費交通費	259,648	290,752	△ 31,104
通信運搬費	389,530	389,839	△ 309
消耗什器備品費	0	155,956	△ 155,956
消耗品費	431,088	497,194	△ 66,106
印刷製本費	0	80,000	△ 80,000
光熱水料費	235,760	213,498	22,262
賃借料	1,728,000	1,728,000	0
支払助成金（研究助成事業）	29,548,975	32,844,511	△ 3,295,536
支払助成金（奨学事業）	9,238,975	9,741,761	△ 502,786
支払助成金（発明振興事業）	7,750,000	8,189,170	△ 439,170
<b>管理費</b>	<b>7,981,517</b>	<b>8,827,859</b>	<b>△ 846,342</b>
給料手当	3,688,422	3,115,500	572,922
その他人件費（顧問料・慰労金）	238,137	60,175	177,962
福利厚生費	63,784	58,876	4,908
会議費	1,299,749	1,800,878	△ 501,129
役員報酬費 *	1,020,000	0	1,020,000
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	97,382	97,460	△ 78
消耗什器備品費	0	38,989	△ 38,989
消耗品費	107,772	124,299	△ 16,527
印刷製本費	0	20,000	△ 20,000
光熱水料費	58,940	53,375	5,565
賃借料	432,000	432,000	0
雑費	882,091	2,933,067	△ 2,050,976
<b>経常費用計</b>	<b>73,897,821</b>	<b>76,269,702</b>	<b>△ 2,371,881</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	14,313,153	△ 4,063,068	18,376,221
評価損益等計	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>14,313,153</b>	<b>△ 4,063,068</b>	<b>18,376,221</b>
2. 経常外増減の部			
当期一般正味財産増減額	14,313,153	△ 4,063,068	18,376,221
一般正味財産期首残高	60,349,573	32,549,045	27,800,528
一般正味財産期末残高	74,662,726	60,349,573	14,313,153
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	404,193,000	436,056,596	△ 31,863,596
指定正味財産期末残高	404,193,000	404,193,000	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>478,855,726</b>	<b>464,542,573</b>	<b>14,313,153</b>

\* 役員報酬費は当年から個別管理とした。